

龍高図書室Web通信

第5号（令和5年7月）

図書室には学習・読書スペースがあり、昇龍祭後も毎日多くの生徒が放課後の勉強に利用しています。



4月の終わり頃、自主学習を終えて帰る1年生が「このゴミはどこに入れたらいいですか？」と消し屑を手を受けて尋ねてきました。新入生に小さなゴミ箱の置き場所は見つけにくかったことでしょうし、あとのことを考えて美しくして帰ろうという気持ちに清々しさを感じました。これをきっかけに1年生の書道を担当されている先生に2種類の「書」をお願いしました。



この「書」を貼った複数の紙袋も学習機の列ごとに置くと、消し屑や折れたシャープペンの芯などが毎日それぞれに入っています。自然にこのようなことができる龍野高校生でい続けてほしいです。